

新春交流会レポ

太田 和則

「新春交流会」

開催日：令和7年1月18日(土曜日)

時間：13:00～15:00 前後

場所：奈良市中部公民館

議題：更なる高みを目指して

参加者：36名

最初に千載会長より「会の流れと成熟期の舵取りの困難さを思い、平均年齢喜寿となった今、加えて会員減少によるマンパワーの減退は避けようがないのが現実。このままの状態では『次の高みを目指せるのか』皆で進む為の語り合いができればと願っています」と発声がありました。

今回の司会進行役は田中さん。

事前の交流会の案内の通り“これってどうゆうこと、どうしたら良い、皆で考えてみよう”ということで、交流会がスタートしました。



<交流会会場>

“行きたいと言にくい現実があり何か方法はないか”といった様々な意見が出ました。また体験会、積極的招待等の交流促進策の実施、得意分野の機能で他グループの応援を促進と協働活動の充実をさせたらと積極的な意見が出されました。

<休憩>

休憩後、個別の課題について討議されました。自然教室活動の体制見直しや、見晴台(四季の丘)などの使用頻度が少ないエリア整備についても再考しましょうと結び、タイムリミット。

その他用意した議題が時間切れのため、討論

できなかった議題“会の一体感について、土曜活動について、安全対策”については継続審議と閉めた。

あっという間の時間切れ。続きは場所を変えて懇親会会場で！と少々時間超過。

15:20に閉会后、アトラクションが用意してありました。

ならやまの歌姫(Warbling White-eyes:



戸田・清原)が飛び入り出演。「花は咲く」震災復興支援ソングを披露、全員でロザミ、交流会を盛り

上げました。

「懇親会」

♪♪

急ぎ場所を新大宮駅前の一条本店に移し、こちらも予定を20分遅れ16:20より26名の参加者で懇親会が始まりました。

まず富井さんの「交流会参加のお礼と元気な一年を」と発声があり、続いて米寿を迎えられた池田さんが「ありがとう、カンパイ」と勢い良くスタート。早速ワイワイガヤガヤ。交流会の続きあり、その他いろいろ、多くはジジババの楽しい新年の内容だったようです。あっという間の2時間半！最後はこちらも米寿の中井さんが会の皆さんの健康を祈願し、“手拍子一本締め”でお開き。皆さまお疲れさまでした。

交流会並びに懇親会にご協力いただき感謝です。今年もよろしくお願い致します。

幹事 富井・太田・田中



<懇親会会場>

居酒屋 一条本店

